

ULVAC

《赤外線集光制御技術による最新の加熱冷却システム》

赤外線加熱炉とマイコン制御による

圧延鋼板熱処理試験のシュミレータ!!

高速熱処理試験機 CCT-YT型

本装置は鉄鋼試験片の各種熱処理用急熱急冷装置で、マイコンプログラム、試料引張り機構等を装備し、従来の装置より使い易く、より多くの情報が得られるよう設計されています。

■主な仕様

方 式 赤外線加熱、横型配置

温度範囲 室温～1000℃

試料寸法 50幅×200長×0.3～1.0厚さ 鋼板

雰 囲 気 加熱時、真空 (10^{-2} Torr台) または不活性ガス中
急冷時、水または不活性ガスまたはその混合 (気水)

加熱速度：最大 80℃/秒 (ガス中) $t=0.8$ の試料で1000℃まで

冷却速度：水による急冷 700℃より水温まで3秒以内、気水による急冷 700℃より500℃まで最大30℃/秒
ガスによる急冷 700℃より500℃まで最大10℃/秒 500℃より300℃まで最大5℃/秒

温度分布：昇温時 10℃/秒の時 ±10℃以内

定温保持時 ±5℃以内

急冷時 気水冷却 30℃/秒の時
±15℃以内

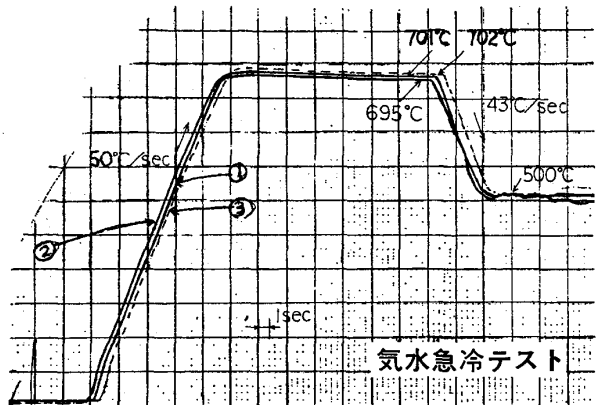
ガス冷却 10℃/秒の時
±10℃以内

試料引張り方式：1～15kg/mm²レバー式

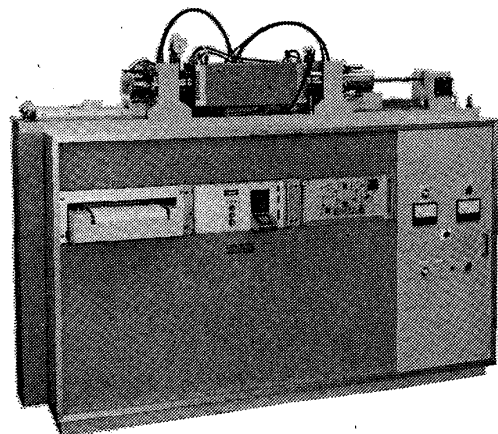
および範囲 分銅可変形

温度制御：HPC-5000-9084A型

(マイクロコンピュータ応用)



試験片 50w×1200ℓ×0.8t に中心から50mmはなして3対の熱電対をスポット溶接している。(2)の点がコントロール熱電対を兼ねている。50℃/secの定速で700℃まで昇温し、20秒保持後、気水冷却した場合の温度曲線で、各点の温度分布も±5℃以内にあり、また急熱、急冷後の定温保持にもオーバーシュートはほとんど認められず、赤外線イメージ炉の高速応答性を立証している。



営業品目

デジタルプログラム温度制御器 HPC-5000

赤外線ゴールドイメージ炉 RHL-E, Pシリーズ

高速熱分析機器シリーズ、高圧熱分析機器

熱伝導率、熱拡散率、比熱容量測定装置

電気抵抗、内部摩擦、極低温物性測定装置

赤外線集光制御技術のパイオニア・マーク

ULVAC SINKU-RIKO
真空理工株式会社

本社・工場/〒226 横浜市緑区白山町300 ☎(045) 931-2221 (代)
東京営業所/〒104 東京都中央区銀座1-14-4 藤平ビル ☎(03) 564-0535 (代)
大阪営業所/〒532 大阪市淀川区西中島1-11-16 淀川ビル・メゾン淀川726 ☎(06) 304-5936

昭和二十三年十月十一日
昭和五十五年三月五日
印刷
納本
行(一月一回)
第三種郵便物認可
臨時増刊
行(一日発行)

編集兼発行人 東京千代田区大手区一丁目九十四番地
印刷 東京都千代田区神田錦町二の七 戸田畑純 新太郎

印刷
行
所
東京千代田区神田錦町二丁目九十四番地
電話 振替 口座 座九
郵便 振替 口座 座九
電話 振替 口座 座九
郵便 振替 口座 座九

郵便番号 100
分譲価格 2,000円
送料 無